

え 寿 東 部 地 区 人

社会福祉協議会
広 報 誌

第7号
平成28年12月

**寿東部地区にこの人あり!!
桂歌丸師匠! これからも頑張ってください。**



下町の星、歌丸師匠にズームイン

浅野 正毅

桂歌丸師匠は、28年5月、テレビ番組「笑点・大喜利」の司会を卒業され、同時に文部科学大臣賞を受賞、8月には80歳の誕生日を迎え、結婚生活も60年目を迎えられました。

笑点の司会も10年間勤め、番組出演は通算50年と最古参でした。

歌丸師匠は昭和11年8月14日真金町に生まれ、南吉田小学校、吉田中学校を卒業された「浜っ子」です。噺家人生は吉田中学校3年の時、古今亭今輔師匠に入門、以来今年で65周年目とのこと。

若い頃の歌丸師匠は毎年真金町公園での盆踊り大会

で、矢倉に上がり太鼓を叩いて盛り上げてくれました。三吉劇場の再建については、自ら「三吉演芸場を残す会」の会長になり建替え資金を集めたり、市長まで要望した結果、平成10年1月の落成に至りました。

大通公園にシンボルツリーを植える提案についても、横浜橋商店街や南吉田小学校とも協働して枝垂桜を植樹してくれました。

師匠は、「近年、自分は病気のデパート状態ですよ」と言いながらも、高座のスキについて入退院を繰り返しつつ、笑点の司会を懸命に勤め、笑い感動を与えてくれました。